



「ありがとうようちえん」 稲田佑樹 イナダスタジオ（茨城）

■選評

卒園の女の子たちがとにかく可愛らしく表現され、家に飾りたくなるようなスクール写真です。ローアングルから撮っているため、なおさら表情が生き生きと浮き出しています。カメラマンが子供たちにポーズをつけていると思われそうですが、ふわっとした光ではなく、影を上手く使ったライティングによって演出を緩和し、自然な表情・ポーズに見せている点にも力量を感じます。笑顔の子供たちが主役の1枚だから明るい画面がふさわしいのですが、足元に入れたライトが全体を暗く見せず、その役割を果たしています。建物の木の温もりを感じさせる色調も、子供たちを見守ってきた雰囲気を表しています。多くの保護者がほしがり、プリントしたい気持ちにさせる秀作です。

■喜びの声

このたびは大変榮譽ある富士フイルム営業写真コンテストにおいて、銀賞をいただき誠にありがとうございます。

初めての上位入賞に、心から喜びと嬉しい気持ちでいっぱいです。

また同時に身の引き締まる思いでございます。

ここまで歩んでこられたのは、日々支えてくださる皆様のおかげにほかなりません。

心より感謝申し上げます。

今回受賞しました作品は、私自身が写真館の仕事の意義を学んだ大変思い出深い大切な幼稚園の卒園アルバム一枚です。

私たちの仕事は、アルバムにおいてもお客様の人生の大切な節目を記録する、かけがえのない仕事だと生前父が何度も語りかけてくれました。

やっとその言葉の意味を素直な気持ちで受け取ることができたように思います。

父さんありがとう！！

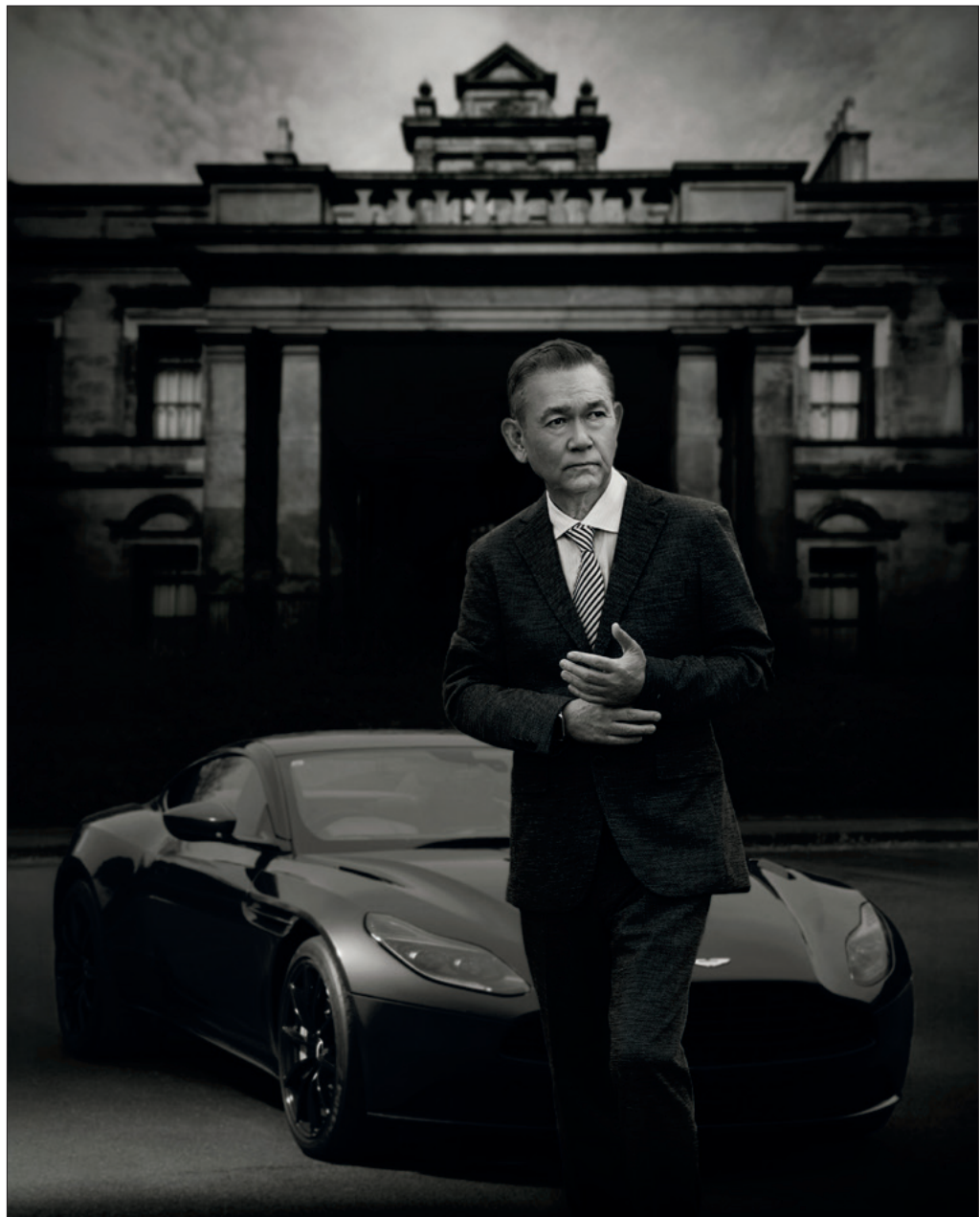
そして、これからもどんな撮影においても「心に残る一枚を」「一生の宝物となる写真を」と心から願いながら日々精進してまいります。

結びとなりますが、どんなときでも全力で応援してくれる妻、家族のみんな、大好きなPGCの仲間、日本写真館協会の皆様、プロカラーラボの皆様、そして私に写真の奥深さと向き合う姿勢を一から教えてくださった福森先生にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

（制作ラボ：㈱プロカラーラボ イーストラボ）





「Obsessed with J/B」

岩村佳宏 (株)光潮社 伊勢丹写真室立川店 (東京)

■選評

成功者の颯爽とした姿を表現した、格好いい大人ポートレートです。この男性はおそらく映画『007』シリーズの主人公、ジェームズ・ボンド推しで、“ボンドカー”として名高いアストンマーティンを所有し、その愛車とともに撮影に臨んだのでしょう。モノクロにすることで車が目立ち過ぎず、男性の存在感を高め、人物に焦点が当たる絵作りが、カメラマンの卓越した技を物語っています。多くのものが写り込む背景の中で、まず人物の顔に目がいく画面に仕上げたバランス感覚も優れています。絵としての完成度も高く、強い男らしさや成功した者が放つ輝かしさも感じられる1枚。写真館に飾っていると「こういう写真を残したい」というお客様が増えそうです。

■喜びの声

このたびは、栄えある2025富士フイルム営業写真コンテストにおいて銀賞入賞の栄誉を賜り、誠に光栄に存じます。

営業写真館のカメラマンとして三十五年、ひたすらに「人を撮る」とことと向き合い続けてまいりましたが、今回の受賞は、これまでの積み重ねへの一つのご褒美と受け止め、心より嬉しく思っております。

私が撮影において常に大切にしているのは、被写体の方のご要望を汲み取りながらも、その想像を超える作品をお届けしたいという想いです。自分らしい視点で「かっこよさ」や「品格」を感じさせる絵作りを追求し、構図や光の演出に細心の配慮を重ね、見る人の心に残る一枚を目指しております。

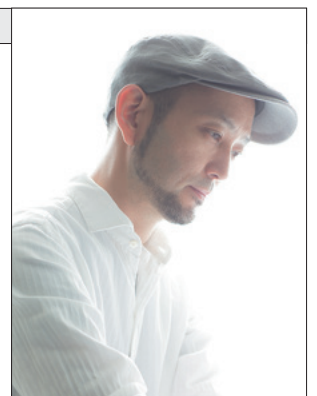
この作品の撮影当日は思いがけず雪が降り出し、ストロボ機材が不調になるなど、厳しい状況にも直面いたしました。しかしながら、そうした中でも被写体のN様が終始協力的に撮

影に臨んでくださったことにより、撮影を成し遂げることができました。

この場を借りて、改めて感謝申し上げます。

本受賞に甘んじることなく、今後もより高い表現力と技術を磨き続け、お客様の想いに寄り添いながら、心に残る作品づくりに邁進してまいります。

審査員をはじめ関係各所の皆様、そしていつも刺激を与えてくれる業界の諸先輩方・友人に改めて感謝申し上げます。





「ここが私の場所」 南谷大輔 photostudio LOTTA (愛知)

■選評

一見、ベーシックな群像写真に見えますが、ライティングの上手さが際立っている点で高い評価を得た優秀作です。一般的なライティングで考えると、各人物に平均的にライトを当てるところです。しかし、この群像では右上から光を持ってくることで、中途半端な中腰できれいには見えない左下をあえて暗くしています。カメラマンは暗さによる見え方のあやを理解し、真ん中に見る者の意識が集中するような絵作りを行い、その相乗効果として人物の動きをより感じさせることにも成功しています。中心が少しずれていますが、それがまた画面のいいアクセントとなり、トリミングも絶妙です。写真館のカメラマンの高度な技術が詰まった1枚といえるでしょう。

■喜びの声

このたびは、目標としてきた富士フィルム営業写真コンテストにおいて「銀賞」という大変栄誉ある賞をいただき本当にありがとうございます。
日頃から支えてくださるお客様や仲間、そして撮影にご協力くださったご家族に、心より感謝申し上げます。作品は息子さんの成人記念で来店いただいたご家族を撮影した1枚です。とても仲の良いご家族で、撮影中も終始和やかな雰囲気になっていました。特に奥様の可愛い笑顔とご主人の愛情が印象的でそれをカタチにできたら、と思いこのポーズをお願いしました。
受賞できましたのもお客様の力によるところが多く、心から感謝しております。
この1枚には福森塾での日々が大きく影響しています。先生からの的確で温かいご指導、また塾生の皆さんからの刺激や励ましが、自分の視点や感性を確実に高めてくれています。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。
そして、何より感謝したいのは妻の存在です。ご予約の段階から撮影日まで、お客様の緊

張をほぐし、心の距離を縮め、自然な笑顔を引き出してくれるのは、妻の力です。その安心感があってこそ、私は最高の瞬間を撮ることができます。この受賞は、まさに二人でいただいたものだと思います。
これからも、写真を通して人と人とのつながりや心の温もりを伝えられるよう、技術と感性の向上に努めてまいります。そして、1枚の写真が見る人の心を温かくし、笑顔を生みきっかけとなることを願っております。
本当にありがとうございました。
(制作ラボ:富士フィルムイメージングシステムズ株)





「Let's Dance!」 藤村浩平 PhotoStudio Film (岐阜)

■選評

真っ赤なベレー帽とサロペット、黒いシャツとスニーカー、鮮やかな衣装で揃えたダンスチームの子供写真です。全員が違うポーズをとっているため、まとりづらそうなところですが、カメラマンが核になる一人を定めたことによって、バランスの取れた素敵な構図を生み出しています。全員が正面を向いていますが、左上から右下へ流れるライティングで、右側の二人にその光の流れを上手く止めさせ、その効果として一人ひとりの表情に意識がグッと引き寄せられます。ライティングと構図などに技術の高さを見て取れます。子供たちの明るさや躍動感が伝わってきて、「どんなダンスを披露するのか見たい!」と思わせ、見る者の心を躍らせるキュートな作品です。

■喜びの声

このたびは荣誉ある富士フィルム営業写真コンテストにおいて銀賞をいただき、誠にありがとうございます。そして初めての上位入賞となり大変嬉しく思っております。

これも当店をご利用くださるお客様、私の師であるスタジオ クニの大西真人さんと邦夫さん、綺麗なプリントを仕上げてくださる富士フィルム様、そのほか多くの皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

この写真は、飛騨のダンスチーム「Chum」のチーム写真です。いつも元気いっぱい仲のいいお子様たちの良さを、最大限引き出せるように撮影させていただきました。「カッコいい写真があると、より自信が持ててダンスが上手くなる!」という写真が持つパワーの持論を話させていただきながら撮影しておりました。すると、この写真を使用した全国大会で優勝したというお知らせが届き、大変嬉しく感じました。

私の夢であった生まれ故郷の飛騨の地にスタジオをオープンして半年。まだ期間は短いです

が、人や環境の温かみをものすごく感じております。これから先も大好きな飛騨で、「写真が持つパワー」を多くのお客様に届けていきたいと心から思っております。今後の励みとなる賞をいただき、本当にありがとうございました。

そして最後にいつも支えてくれる家族のみんなに最大の感謝です。ありがとう!

(制作ラボ:富士フィルムイメージングシステムズ㈱)





「singer」 松倉卓志 MATSUKURA PHOTO (熊本)

■選評

画面全体の色調をブルーでまとめ、カラーハーモニーが何とも素敵な大人ポートレート写真です。女性のアンニュイな、それでいて微笑を感じさせる魅惑的な表情、手が隠れてしまうほどの長い袖口、ふんわりしたシャツの裾やボトムス、カジュアルなスニーカーなどを写し出し、彼女の個性と魅力をしっかりと表現しています。アーティストの世界観を画面の色調でまとめ上げた成功例といえるでしょう。写真から彼女がミュージシャンであることもわかり、「こんな音楽を奏でるのは？」とついイメージしてしまうほど、絵作りの技がきいています。写真館の宣材写真に加え、世界観を色彩トーンで撮る営業写真という、新メニューの可能性も感じさせてくれた秀作です。

■喜びの声

このたびは荣誉ある富士フィルム営業写真コンテストの銀賞をいただき、誠にありがとうございます。

妻と二人で営む小さな写真事務所ですが、今回の受賞はこれからも写真を撮り続けていく中で、大変励みになりました。

また、いつもご依頼いただいているお客様をはじめ、たくさんの方からの祝福の言葉も大変嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の作品は、アーティスト活動をはじめさまざまなお仕事をされているお客様のポートレート写真です。

お客様から発せられている儚い中にも可愛さと透明感のある姿をそのまま表現できるように撮影しました。

撮影自体初めてとのことで、緊張を和らげるようコミュニケーションをとり、負担にならな

いような声かけと、そのままの自然な表情を撮影させていただきました。

今後も、写真で人や社会の役に立てよう一生懸命精進していきたいと思っています。

最後に、いつも MATSUKURA PHOTO を信頼して依頼をしてくださるお客様、変わらず応援してくれている友人や家族に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

本当にありがとうございます。

